

様式第1号（第8条、第9条関係）

事業者行動計画書（変更計画書）

2020年 8月 28日

（宛先）

滋賀県知事

提出者

住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）

滋賀県大津市松本1丁目2-20 滋賀県農業教育情報センター

氏名（法人にあっては、主たる事務所の所在地）

公益財団法人滋賀県スポーツ協会

会長 河本 英典

滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例（~~第20条第3項~~・~~第20条第4項~~・~~第22条第1項~~・~~第22条第2項~~において準用する同条例第20条第4項）の規定に基づき、事業者行動計画を策定（~~変更~~）したので、提出します。

事業者の氏名 （法人にあっては、名称および代表者の氏名）	公益財団法人滋賀県スポーツ協会 会長 河本 英典
事業者の住所 （法人にあっては、主たる事務所の所在地）	滋賀県大津市松本一丁目2-20 滋賀県農業教育情報センター4F

1 事業所の概要

事業所の名称	滋賀県立アイスアリーナ					
事業所の所在地	滋賀県大津市瀬田大江町17-3					
主たる事業	細分類番号	8	0	4	1	スポーツ施設提供事業
該当する事業者の要件	<input type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者					
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者					
	<input checked="" type="checkbox"/> 任意提出事業者					

2 計画の内容

計画の内容	別添のとおり
-------	--------

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とします。

標準様式第1号

(第1面)

1 計画期間

計 画 期 間	令和 2 年度 ~ 令和 5 年度
---------	-------------------

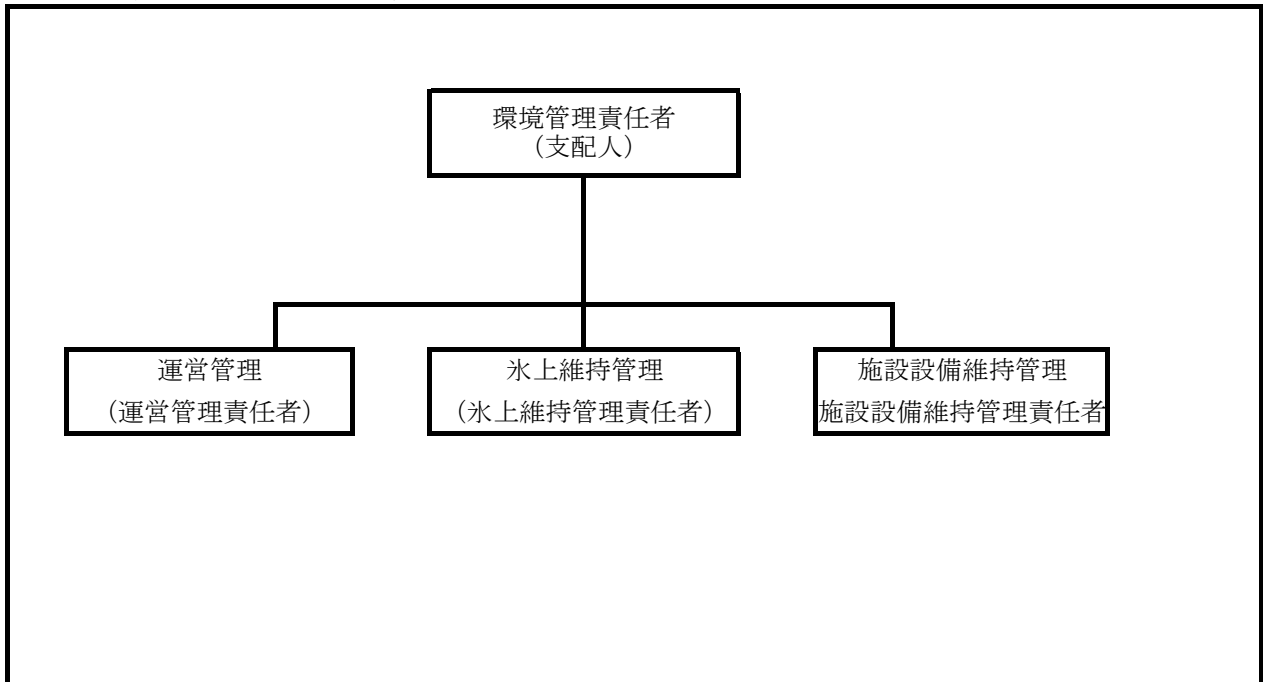
2 低炭素社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

スポーツを通じて県民に夢と感動を与え、県民のスポーツ活動を推進する団体として環境への取り組みを高い意識をもって進めるとともに、法令の遵守や汚染の未然防止はもとより環境保全活動を定期的に見直し継続的改善に努め、今後も社会環境への影響を考慮して取り組んでいきます。

行動指針

1. 電気・ガソリン等の適正使用を徹底し省資源・省エネルギーに努めます。
2. 廃棄物の削減とリサイクルの推進によりごみの減量化に努めます。
3. 事業所での節水に努め、水の使用量を削減します。
4. グリーン購入の拡大を推進します。
5. 全職員等が方針の周知と意識向上を図ることはもとより、環境負荷の低減あるいは行事参加者や来館者に環境活動の啓発に努めます。

3 低炭素社会づくりに係る取組に関する推進体制



備考 組織図を記載し、役割分担および責任者の役職を記入してください。

4 これまでに取り組んできた低炭素社会づくりに係る取組

環境活動推進に向けた体制の構築

- ・エコアクション21への取組み(平成18年～令和2年)
- ・環境推進委員の選定

施設内設備について

- ・電力使用量の削減(冷暖房の温度設定、空調機のフィルター掃除、人感センサーの設置)
- ・ガス使用量の削減

そのほかの取組み

- ・コピー機使用において、コピーカウントの減少、両面化率の向上、裏紙使用の促進等
- ・グリーン購入において、エコマーク商品カタログより物品を調達
- ・廃棄物の分別により再資源化を推進し、ごみの量の減量化を目指す
- ・節水することで地球資源の水を大切にし、総排水量を削減

(第3面)

5 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	取組の内容	実施スケジュール
1	運用改善対策	職員間で節電の意識を共有し、利用のない時間帯は電気の使用は控える。	令和2～令和5年度
2	プロセス改善対策	設備の計画的な停止による省エネ	令和2～令和5年度
3	運用改善対策	6月～10月の期間においては、クールビズを推奨し、冷暖房機器の適正温度の励行に取り組む	令和2～令和5年度
4	設備導入対策	施設内照明のLED化	令和2～令和5年度
5	運用改善対策	中間期は外気の取り込みによる館内冷房	令和2～令和5年度
6			
7			
8			

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	取組の内容	実施スケジュール
1		(該当する取り組みはありません)	
2			
3			

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標設定の考え方

平成31年度を基準値とし、職員個々の取り組みと利用者の呼びかけで二酸化炭素排出量(t-CO₂)を毎年0.5%削減を目標とする。

(第5面)

7 その他の低炭素社会づくりに向けた取組

	取組項目	取組の内容および当該取組により達成しようとする目標	実 施 スケジュール
1	グリーン購入	事務用品の購入においては、グリーンマーク表示品を優先的に購入する	令和2～令和5 年度
2	ごみの減 量化	廃棄物を分別し、リユース・リサイクルを徹底する。(廃品回収の協力や、回収業者に持ち込む)	令和2～令和5 年度
3	地域の美 化活動へ の参加	近隣地域の美化活動への積極的な参加。	令和2～令和5 年度
4			
5			
6			
7			
8			